



協議会会長より

会長メッセージ

会長 栗原靖之（横浜国大）

日頃協議会活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。

10月11日には新潟大学に開催校をお願いし、令和6年度の総会とシンポジウムを開催します。新潟大学の関係者の皆さんには準備に大変なご苦勞をいただいております、深く感謝しています。

今回は共用ガイドラインの中で述べられている来年末までに完成を望まれている共用体制構築の現状と課題をテーマにしています。協議会アンケートを踏まえ、好事例として取り上げることができる群馬大学と東北大学にご講演をお願いしました。各機関の特性を活かし、機関独自の共用体制を構築する上で良いヒントになるはずです。さらに、文部科学省の研究振興局大学研究基盤整備課（現地参加）と共用ガイドラインの発元である科学技術・学術政策研究環境課（オンライン参加）の両課にご講演と総合討論、懇親会へのご参加をお願いすることができました。文科省には、現状の各機関における共用体制構築の進捗をどのようにみているか、そして今後についてお話を伺うとともに、今後について意見交換を予定しています。

新潟では10月13日にシティマラソンが予定されており、ホテルの確保が難しいようです。是非早めにご予約ください。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

活動報告

第3回小集会 報告

令和6年9月13日（金）16～17時

令和5年度実施「大学等における研究基盤に関する現状調査」の結果説明会をオンライン開催しました。

登壇者：協議会副会長 三隅 将吾（熊本大学）

上西 研（山口大学 学術研究担当理事）

司会進行：協議会幹事 藤井 寛之（山口大学）

参加者101名（教員38名、技術職員34名、事務職員22名、URA2名、その他8名、51機関）を得て、「大学等における研究基盤に関する現状調査」の集計と分析結果、ならびにそこから見えてきた課題を共有しました。上西理事からも率直なコメントをいただき、多くの機関の参考になったのではないかと思います。当日は時間の都合上、ほとんど質問を受けられませんでした。総会・シンポジウムにて引き続き議論できれば幸いです。

2024年度総会・技術職員会議・シンポジウム アンケートについて(実施中)

本協議会では例年、本協議会に参画されている機器・分析センター、施設、部門・分野等（以下「センター」）に対して、設備整備状況、学内連携状況、設備マスタープラン等に関するアンケート調査を行っております。【9月27日（金）〆切】

各機関代表窓口をお願いしております。

協議会アンケートはHPにリンクを掲載していますのでご覧ください。

<https://forms.gle/a8P7hiECFVz8hg4n6>

(2024年9月12日代表者へメール済み)

2024年度総会・技術職員会議・シンポジウム
について(第4報)

国立大学法人機器・分析センター協議会
令和6年度総会・シンポジウム

【開催案内】

主催：国立大学法人機器・分析センター協議会

日程：2024年10月11日(金)

会場：新潟大学 旭町キャンパス

医療人育成センター 4階 ホール

〒950-8510 新潟市中央区旭町通1-757

(キャンパスマップ H7)

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/map/asahimachi/>

開催方式：対面 + YouTube 配信

懇親会：新潟大学 医学部 大講義室 (予定)

総会・シンポジウム参加費：無料

懇親会参加費 (事前)：¥6,000-

URL：

[https://sites.google.com/view/jcrea-](https://sites.google.com/view/jcrea-r6-niigata)

[r6-niigata](https://sites.google.com/view/jcrea-r6-niigata)



事前振込〆切：令和6年9月30日(月)

振込先：ゆうちょ銀行 〇五八支店

普通口座 口座番号：8967266

口座名義：国立大学法人機器・分析センター協議会

(【記号】10550 【番号】89672661)

【プログラム】

司会：山内 一夫 (沖縄科学技術大学院大学)

開会あいさつ

末吉 邦 (新潟大学 担当理事・副学長)

総会 10:00~11:30

昼休 (60分)

技術職員会議 12:30 ~ 14:30

司会：小林 利章 (電気通信大学)

「技術職員の仕事とは ~可能性と限界~」

開会挨拶 12:30 ~ 12:35

司会：小林 利章 (電気通信大学)

事例紹介1 12:35 ~ 12:45

「機器共用利用向上のための取り組みについて(仮)」

武田 希美

(北海道大学 グローバルファシリティセンター)

事例紹介2 12:45 ~ 12:55

「大学の枠を超えた技術連携の取り組みについて」

水田 敏史

(鳥取大学 技術部)

事例紹介3 12:55 ~ 13:15

「機器の高度共用化に関する取り組みについて」

豊田 英之

(長岡技術科学大学 技術支援センター)

事例紹介4 13:05 ~ 13:15

「人材育成に関する新潟大の取組例」

五十嵐 文子

(新潟大学 研究統括機構 共用設備基盤センター)

休憩 (5分)

パネルディスカッション 13:20 ~ 14:20

ファシリテーター：稲角 直也 (大阪大)

パネラー：武田 希美 (北海道大)、水田 敏史 (鳥取大)、豊田 英之 (長岡技科大)、五十嵐 文子 (新潟大)

閉会挨拶 14:25 ~ 14:30

西口 宏泰

(技術人材委員長、大分大学 研究支援センター)

休憩 (15分)

シンポジウム 14:45 ~ 16:55

司会：大島 勇人 (新潟大学 研究統括機構 共用設備基盤センター機器分析部門長)

「2025年末までに我々がなすべきこと

~このままだと大学の教育研究が危ない~」

開会挨拶 14:45 ~ 14:50

竹林 浩秀

(新潟大学 研究統括機構 共用設備基盤センター長)

基調講演 14:50 ~ 15:10

「学術研究政策に係る最近の動向について」

熊谷 果奈子

(文部科学省 研究振興局大学研究基盤整備課)

一般公演 15:10 ~ 15:20

「研究設備・機器の共用推進に係る現状と課題」

田邊 彩乃

(文部科学省 科学技術・学術政策局 研究環境課)

事例報告 1 15:20 ~ 15:35

「技術職員は研究者とともに課題解決を担うパートナーとして重要な人材」

林 史夫

(群馬大学 機器分析センター)

事例報告 2 15:35 ~ 15:50

「東北大学における研究設備の全学共用体制について」

坂園 聡美

(東北大学 研究推進・支援機構コアファシリティ統括センター)

パネルディスカッション 15:55 ~ 16:45

ファシリテーター：栗原 靖之 (横浜国立大)

パネラー：熊谷 果奈子 (文部科学省)、田邊 彩乃

(文部科学省)、林 史夫 (群馬大)、坂園 聡美 (東北大)、三隅将吾 (熊本大)

次年度開催案内 16:45 ~ 16:55

次期開催校：真木 俊英 (長崎大学)

皆様、新潟でお会いしましょう。

Discord のチャンネル増加中

Discord のチャンネルが増加中です。気になるチャンネルをチェック!

- ・分析相談なんでも
- ・NMR 相談チャンネル

- ・フローサイトメーター
- ・DNA シーケンシング
- ・元素分析
- ・質量分析 ms
- ・(新潟) 総会・シンポジウム-フリースペース(New)
- ・幹事会への意見・質問・ゆるい雑談
- ・会長のつぶやき
- ・医学・生物系広場
- ・共用機器の管理運営
- ・企業との連携について
- ・セミナー情報等
- ・リユース情報
- ・公募情報(New)
- ・協議会小集会



Discord 招待二次元
バーコード

-----Discord への登録方法-----

下記のリンクは国立大学法人機器・分析センター協議会の Discord の招待リンクとなっております。

<https://discord.com/invite/2w9CU4Asw7> (本招待リンクは招待期限なしとなっております。)

X (Twitter) もあります。

X (Twitter)で最新情報を配信しています。

<https://twitter.com/kikikyogikai>



協議会 X 二次元
バーコード

国立大学法人 機器・分析センター協議会
ニュースレター No.11

発行日：2024年9月27日

編集：国立大学法人 機器・分析センター協議会
広報委員会

発行：国立大学法人 機器・分析センター協議会

連絡先：kikikyogikai@gmail.com

Website: <https://jcrea.jp/>

メーリングリスト：kiki_ml@googlegroups.com